

令和7年度

当初予算案等 説明資料

交 通 局

目 次

I. 交通局所管予算案の概要	1
1. 予算の規模	1
2. 営業路線及び営業キロ	1
3. 業務の予定量	1
4. 重要施策	4
5. 高速鉄道事業会計予算案の総括	10
II. 高速鉄道事業会計予算案の内容	16
1. 収益的収入及び支出	16
2. 資本的収入及び支出	28
III. 交通局所管一般会計予算案の内容	38
【参考資料】高速鉄道事業会計財務諸表	40
IV. 交通局組織編成案	45
V. 条例案の概要	46

議案第82号

福岡市交通事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案

議案第83号

福岡市交通局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を
改正する条例案

I. 交通局所管予算案の概要

1. 予算の規模

△ 印 減

会 計 名	令和 7 年 度 当 初 予 算 額	令和 6 年 度 当 初 予 算 額	増 減 (△) 額	伸び率
				%
一 般 会 計	千円 7,132,259	千円 6,463,331	千円 668,928	10.3
高速鉄道事業会計	82,231,653	80,486,340	1,745,313	2.2

2. 営業路線及び営業キロ

空港線（1号線）	姪 浜 ～ 福岡空港	1 3 . 1	キロメートル
箱崎線（2号線）	中洲川端 ～ 貝 塚	4 . 7	キロメートル
七隈線（3号線）	橋 本 ～ 博 多	1 3 . 6	キロメートル
計		3 1 . 4	キロメートル

3. 業務の予定量

- | | |
|----------------|--------------------------|
| (1) 車 両 数 | 2 4 0 両 (4 7 編成) |
| (2) 年間走行キロメートル | 2 0, 7 3 4, 6 7 7 キロメートル |
| (3) 年間輸送人員 | 1 9 3, 9 6 1, 0 0 0 人 |
| (4) 一日平均輸送人員 | 5 3 1, 4 0 0 人 |

○一日平均輸送人員の内訳	7 年度	6 年度	差引
空港・箱崎線（a）	382,300 人	361,400 人	20,900 人
七隈線（b）	149,100 人	129,100 人	20,000 人
全線計（a）＋（b）	531,400 人	490,500 人	40,900 人

- (5) 主要な建設改良事業

営業線改良事業 事業費 12,896,783 千円

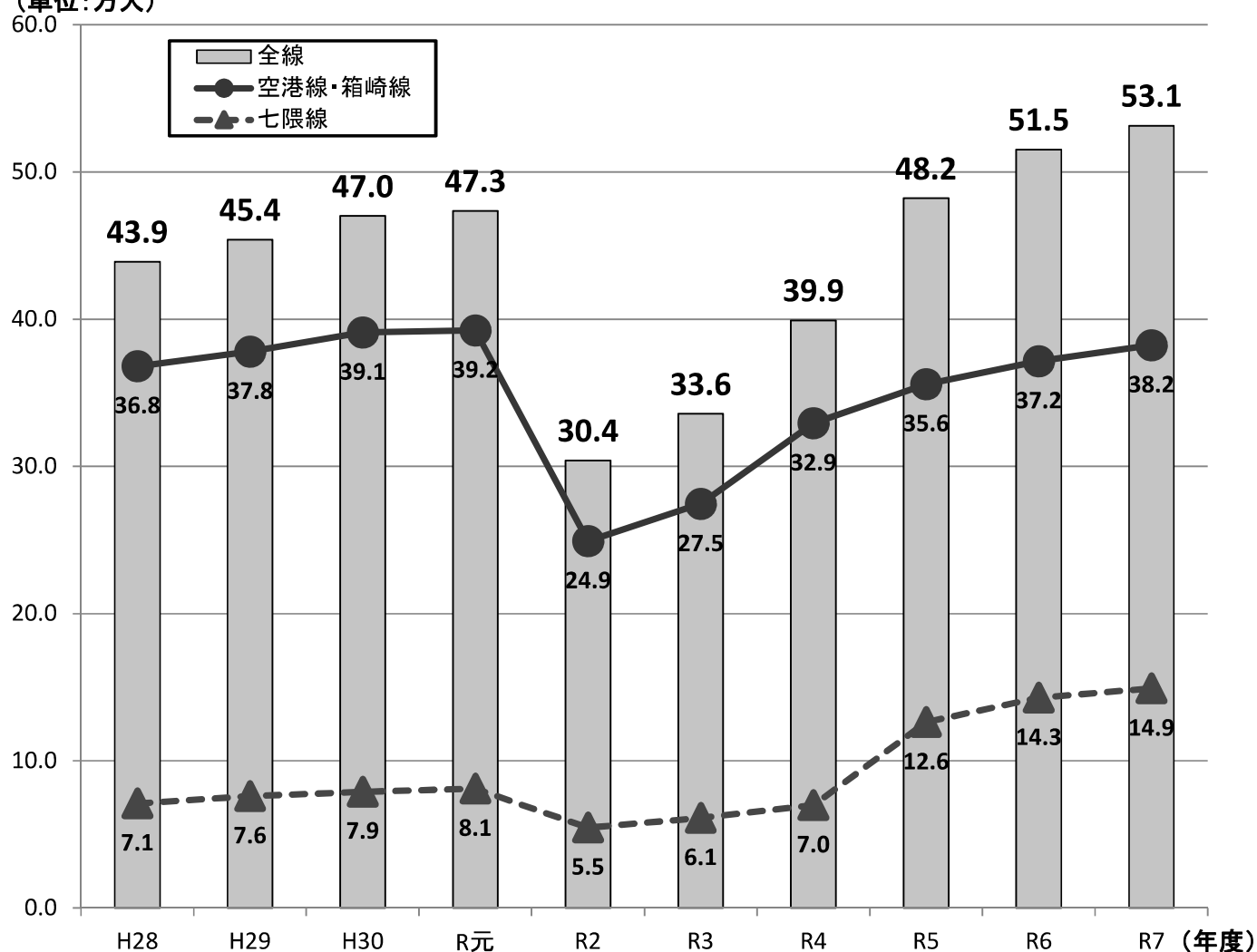
(参考) 1日あたり輸送人員の推移

(単位:人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度 伸び率
空港線・ 箱崎線[a]	367,781	378,534	390,594	392,363	249,270	274,505	329,253	355,835	372,500	382,300	2.6%
七隈線[b]	71,643	75,673	79,408	81,119	54,619	61,102	69,904	126,202	142,800	149,100	4.4%
全線計 [a+b]	439,424	454,207	470,002	473,482	303,889	335,607	399,157	482,037	515,300	531,400	3.1%

※令和5年度までは決算、令和6年度は2月補正後予算、令和7年度は予算案である。

(単位:万人)



4. 重要施策

()内は前年度予算額

(1) 安全・安心

8,127,082千円 (4,789,872千円)

安全方針・安全行動規範を遵守し、地下鉄をより安全に、安心してご利用いただくための取り組みを推進する。

ア 安全への取り組み

7,970,109千円 (4,735,444千円)

トンネル等の土木構造物や変電所設備など、地下鉄の運行を支える施設・設備について、定期的な点検及び点検結果に基づいた長期計画により補修・更新工事を実施する。また、トンネル内部において迅速かつ効率的に点検を実施するため、新たにドローンを導入する。

運用開始から約40年が経過した空港・箱崎線車両(1000N系)について順次更新する。

さらに、全職員への安全に関する教育訓練や、不測の事態が発生した場合のシミュレーション訓練等により職員の安全スキルのさらなる向上を図るとともに、PDCAサイクルによる継続的な安全管理体制の強化に取り組む。

イ 安心への取り組み

156,973千円 (54,428千円)

地下鉄車内やエスカレーター等への防犯カメラの設置や、巡回警備の強化等により、駅や車内における犯罪の未然防止等に取り組み、より安心してご利用いただける環境づくりを推進する。

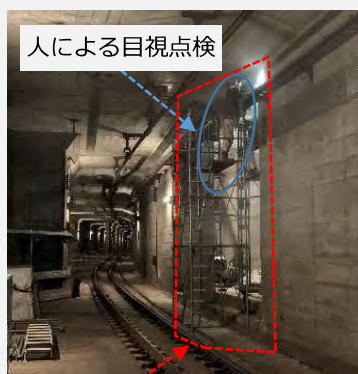
また、地震や風水害等の自然災害への対応能力の向上を図るため、近隣施設や関係機関と連携した訓練や帰宅困難者の発生を想定した訓練などを実施する。



土木構造物補修工事(イメージ)

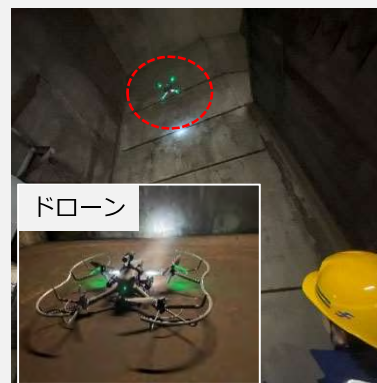


[参考] 夜間工事(分岐器更新工事)



人による目視点検

足場

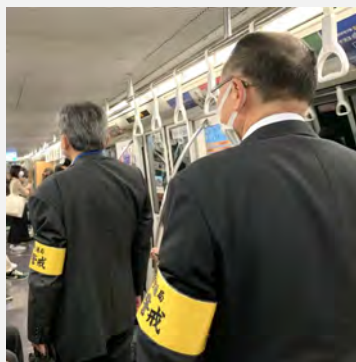


ドローン

土木構造物の点検にドローン導入(イメージ)

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	備考
ア 安全への取組み	7,970,109	4,735,444	3,234,665	
土木構造物補修	265,535	210,112	55,423	トンネル断面修復、ドローン購入 等
総事業費：1,960百万円（事業期間：令和5年度～令和14年度）				
変電所設備更新事業	761,618	-	761,618	変電所高配用特高変圧設備更新工事 等
車両検修設備更新事業	357,230	318,783	38,447	姪浜車両基地外車両検修機械設備更新工事 等
自動列車制御装置（ATC）更新事業	52,178	-	52,178	七隈線信号通信用無停電電源装置更新工事
電気室設備更新事業	363,576	42,105	321,471	電気室配電設備改良工事 等
空港・箱崎線車両（1000N系）更新事業	6,169,972	4,164,444	2,005,528	新造車両の導入（5編成）
総事業費：21,699百万円（事業期間：令和3年度～令和9年度）				
イ 安心への取組み	156,973	54,428	102,545	
駅構内防犯カメラの設置	38,800	-	38,800	防犯カメラ増設（約200台：R7～R8）
車内防犯カメラの設置	79,629	39,974	39,655	リアルタイム機能付き防犯カメラの設置
車内及び駅構内巡回警備	38,544	14,454	24,090	巡回警備の強化
合計	8,127,082	4,789,872	3,337,210	



車内及び駅構内巡回警備



防犯カメラ

エスカレーター 防犯カメラの設置

(2) 快適で質の高いサービス

911,633千円 (549,744千円)

お客様により満足いただける地下鉄を目指して、サービスや駅・車両の利便性をさらに向上させる取り組みを推進する。

ア 快適・便利な環境づくり

885,813千円 (536,058千円)

経年劣化が進む駅のリフレッシュを実施するとともに、地下駅の全館冷房化を推進する。また、福岡空港駅におけるエレベーターの増設を始め、さらなる昇降機の増設に向けて取り組む。

ご高齢の方や車いす・ベビーカーをご利用の方など、誰もが気持ちよく利用できるよう車両優先スペースを改修するとともに、乗降マナー向上の取組みやA Iの活用によるエスカレーター安全利用の啓発を強化するなど、「ユニバーサル都市・福岡」にふさわしい地下鉄の取組みを推進する。

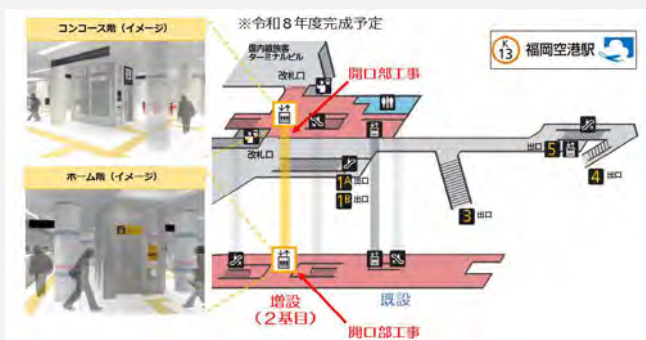
さらに、今後の改札機更新に合わせて、磁気券に代わるQ R乗車券の検討に取り組む。

イ 質の高いサービスの提供

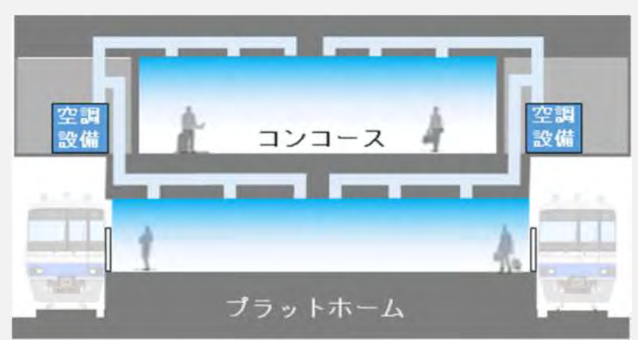
25,820千円 (13,686千円)

混雑緩和等を目的としたダイヤ改正を実施するとともに、来訪者の利便性向上のため福岡空港駅に駅コンシェルジュを新たに配置する。

多様化するニーズについて、お客様の声や満足度調査等により把握・分析し、今後のサービス展開に繋げる。



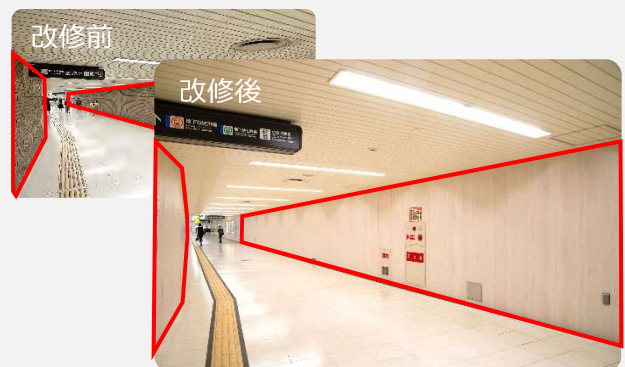
福岡空港駅のエレベーターの増設



地下駅の全館冷房化



車内優先スペースの改修



駅のリフレッシュ (コンコース壁面)

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	備考
ア快適・便利な環境づくり	885,813	536,058	349,755	
駅のリフレッシュ	399,745	211,524	188,221	室見駅・大濠公園駅・中洲川端駅の改修等
地下駅的全館冷房化の推進	184,524	12,931	171,593	六本松駅設置工事、実施設計23駅
昇降機の増設	40,868	15,562	25,306	福岡空港駅エレベーター開口部工事
案内サインの改良	88,499	53,716	34,783	エレベーター優先サイン、誘導案内サインの拡充、マナー啓発等
車両の優先席・スペースの改修	154,339	242,325	△ 87,986	優先席・スペースの改修
エスカレーター安全利用促進	17,838	-	17,838	A I活用によるエスカレーター安全利用促進
イ質の高いサービスの提供	25,820	13,686	12,134	
お客様満足度調査	1,542	1,279	263	多様化するお客様のニーズ把握
インバウンド対策	24,278	12,407	11,871	地下鉄駅コンシェルジュ、外国語サポートサービス
合計	911,633	549,744	361,889	



エレベーター優先利用案内サイン（薬院駅）

博多駅コンシェルジュ
外国人対応の様子

()内は前年度予算額

(3) まちづくり・環境配慮

2, 896, 269千円 (913, 355千円)

都市と共に発展する地下鉄を目指して、まちづくりと連携した利便性向上の取組みに加え、環境にやさしい公共交通機関として脱炭素の取組みを推進する。

ア まちづくりへの取組み

323, 268千円 (9, 281千円)

開発事業者などと連携した駅施設の改良等により、まちづくりに合わせた駅の利便性向上を推進する。

また、全市的な緑化推進施策を踏まえ、駅コンコースの緑化に取り組む。

イ 環境配慮の取組み

2, 573, 001千円 (904, 074千円)

駅照明のLED化等により、消費エネルギーの抑制に取り組むほか、地下鉄用電力への再生可能エネルギー由来電力の導入割合を100%に拡大するなど、脱炭素社会の実現に向けた取組みを推進する。

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	備考
ア まちづくりへの取組み	323, 268	9, 281	313, 987	
貝塚駅のリニューアル	15, 137	-	15, 137	貝塚駅の内外装改修実施設計
地下空間の緑化	296, 816	-	296, 816	福岡空港駅・博多駅・天神駅の壁面等の緑化
地下鉄フェスタの開催	11, 315	9, 281	2, 034	地下鉄フェスタ開催経費
イ 環境配慮の取組み	2, 573, 001	904, 074	1, 668, 927	
駅照明等のLED化	386, 081	74, 894	311, 187	駅構内及びトンネル内照明・電照広告のLED化 等
総事業費:2,797百万円(事業期間:平成23年度～令和9年度)				
再生可能エネルギー由来電力の利用推進	2, 186, 920 (135, 969)	829, 180 (57, 131)	1, 357, 740 (78, 838)	地下鉄用電力の再エネ由来電力導入割合拡大 R6:40%→R7:100% (括弧内は電気料金のうち再エネ指定に要する費用)
合計	2, 896, 269	913, 355	1, 982, 914	



地下鉄フェスタ



照明のLED化(トンネル)

()内は前年度予算額

(4) 事業を支える経営基盤

53,848千円 (29,788千円)

将来にわたって持続可能な地下鉄を目指して、事業を安定的に支える経営基盤づくりの取組みを推進する。

ア 収益の確保

42,619千円 (16,520千円)

唐人町駅において、ドームイベント時の混雑緩和施策として、臨時列車を増便するとともに、改札口を増設する。

また、沿線の大型集客施設とタイアップしたキャンペーンの開催等により、幅広いお客様の利用を促進する。

さらに、大型デジタルサイネージ等の新規広告媒体を導入するほか、魅力的な駅ナカ店舗の誘致等により、収益の確保に取り組む。

イ 未来の地下鉄事業を支える人材の育成

11,229千円 (13,268千円)

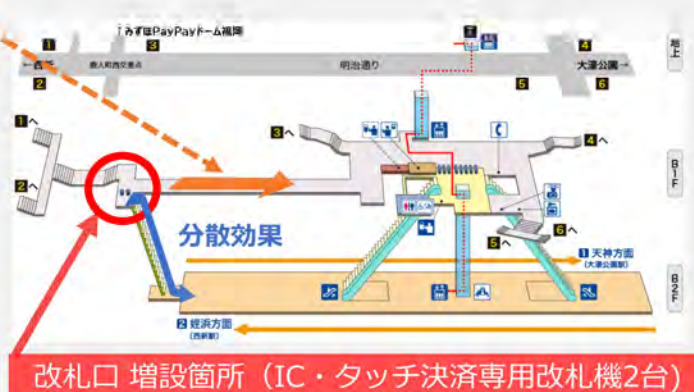
将来にわたって安定的に地下鉄事業を継続していくため、計画的な職員採用や専任の技術指導教官の配置による人材育成などに取り組み、安全・安心を支えるための技術力の継承・向上等を着実に推進する。

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	備考
ア 収益の確保	42,619	16,520	26,099	
唐人町駅の改札口の増設	28,979	—	28,979	唐人町駅改札機設置
地下鉄利用のプロモーション	13,640	16,520	△ 2,880	沿線の大型集客施設とのタイアップ 等
イ 未来の地下鉄事業を支える人材の育成	11,229	13,268	△ 2,039	
安定的な人材の確保及び育成等	11,229	13,268	△ 2,039	運転教習シミュレータ保守点検、鉄道総研等研修経費、求人広告掲載 等
合計	53,848	29,788	24,060	



多客時の唐人町駅の様子



改札口 増設箇所 (IC・タッチ決済専用改札機2台)

唐人町駅の改札口増設

5. 高速鉄道事業会計予算案の総括

(1) 収益的収入及び支出

款	項	令和7年度	令和6年度
高速 鉄道 事業 収 益	1. 営業収益	千円 40,250,212	千円 36,901,923
	2. 営業外収益	4,604,138	4,799,110
	3. 特別利益	312,181	301,028
	収入計	45,166,531	42,002,061
高速 鉄道 事業 費 用	1. 営業費用	34,033,642	31,916,563
	2. 営業外費用	3,330,614	3,426,916
	3. 特別損失	123	2,027
	4. 予備費	10,000	10,000
	支出計	37,374,379	35,355,506
収入支出差引		7,792,152	6,646,555

○損益（消費税要素除く）

6年度末累積損益	△ 92,504,398 千円
7年度（単年度）損益	6,771,441 千円
7年度末累積損益	△ 85,732,957 千円

比 較		備 考
金 額	伸び率	
千円 3,348,289	% 9.1	○主な増減 1. 営業収益 乗車料収入 3,271,727千円 (参考) 令和6年度2月補正後予算との比較 乗車料収入 1,138,958千円
△ 194,972	△ 4.1	2. 営業外収益 一般会計補助金 △ 55,895千円 長期前受金戻入 △ 139,077千円
11,153	3.7	3. 特別利益 固定資産売却益 11,153千円
3,164,470	7.5	
2,117,079	6.6	○主な増減 1. 営業費用 給与費 340,225千円 経費 1,138,003千円 減価償却費等 638,851千円
△ 96,302	△ 2.8	2. 営業外費用 支払利息及び企業債取扱諸費 △ 7,272千円 消費税（納付額） △ 89,030千円
△ 1,904	△ 93.9	3. 特別損失 固定資産売却損 123千円 その他特別損失 △ 2,027千円
-	-	
2,018,873	5.7	
1,145,597	—	

(2) 資本的收入及び支出

款	項	令和7年度	令和6年度
資本的収入	1. 企業債	千円 16,993,000	千円 19,221,000
	2. 出資金	2,503,222	1,819,508
	3. 補助金	3,516,907	3,463,252
	4. 雑収入	435,564	510,530
	収入計	23,448,693	25,014,290
資本的支出	1. 建設改良費	12,896,783	9,183,325
	2. 企業債償還金	24,166,608	29,242,301
	3. 補助金返還金	1,731	58,653
	支出計	37,065,122	38,484,279
収入支出差引		△ 13,616,429	△ 13,469,989

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額13,616,429千円は、損益勘定留保資金等で補てんするものとする。

○資金過不足額

6年度末累積資金過不足額	10,651,626千円
7年度(単年度)資金過不足額	5,300,524千円
7年度末累積資金過不足額	15,952,150千円

比 較		備 考
金 額	伸び率	
千円	%	
△ 2,228,000	△ 11.6	○主な増減 1. 企業債 建設改良費充当債 2,821,000千円 高速鉄道事業特例債 △ 59,000千円 借換債 △ 4,990,000千円
683,714	37.6	2. 出資金 一般会計出資金 683,714千円
53,655	1.5	3. 補助金 一般会計補助金 48,655千円 国庫補助金 5,000千円
△ 74,966	△ 14.7	4. 雑収入 負担金収入 △ 4,797千円 雑収入 △ 70,169千円
△ 1,565,597	△ 6.3	
3,713,458	40.4	○主な増減 1. 建設改良費 営業線改良事業 3,713,458千円
△ 5,075,693	△ 17.4	2. 企業債償還金 資本費負担緩和債 429,559千円 資本費平準化債 53,000千円 脱炭素事業債元金償還金 9,751千円 高速鉄道事業特例債 △ 30,100千円 建設改良費充当債 △ 547,903千円 借換債 △ 4,990,000千円
△ 56,922	△ 97.0	3. 補助金返還金 国庫補助金返還金 △ 26,963千円 一般会計補助金返還金 △ 29,959千円
△ 1,419,157	△ 3.7	
△ 146,440	—	

(3) 債務負担行為（令和7年度提出に係る分）

事 項	期 間	限 度 額
営 業 線 修 繕 事 業 (土木構造物補修工事等)	令和8年度	892,000 千円
営 業 線 改 良 事 業 (3000系車両空調設備更新等)	令和8年度から 令和11年度まで	令和8年度以降 7,858,000 千円

(4) 企 業 債
起 債 限 度 額 10,530,000 千円

(5) 一 時 借 入 金
借 入 限 度 額 10,000,000 千円

(6) 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、「消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用」とする。

(7) 他 会 計 か ら の 補 助 金
一 般 会 計 補 助 金 4,569,010 千円

(8) た な 卸 資 産 購 入 限 度 額 294,000 千円

Ⅱ. 高速鉄道事業会計予算案の内容

1. 収益的収入及び支出

(収入)

科 目	令和7年度 予算額 A	令和6年度 予算額 B	比 較	
			金額 A－B	率 A/B
1. 高速鉄道事業収益	千円 45,166,531	千円 42,002,061	千円 3,164,470	% 107.5
1. 営業収益	40,250,212	36,901,923	3,348,289	109.1
1. 運輸収益	37,733,840	34,462,113	3,271,727	109.5
2. 運輸雑収益	2,516,372	2,439,810	76,562	103.1

説		明	
	7 年度	6 年度	増減
旅客運輸収益（千円）	37,733,840	34,462,113	3,271,727
一日平均輸送人員（人）	531,400	490,500	40,900
営業日数（日）	365	365	-
年間輸送人員（人）	193,961,000	179,032,500	14,928,500
一日あたり運輸収益（千円）	103,380	94,417	8,963
定 期 率（％）	46.7	48.3	△ 1.6
1. 広告料	1,083,294	1,082,499	千円 795
電照・パネル・デジタルサイネージ等駅構内広告、 車内デジタルサイネージ・窓上等列車内広告等			
2. 土地物件賃貸料	1,152,158	1,069,110	83,048
コンビニ等店舗、自動販売機、コインロッカー、 トンネル内通信ケーブル、駐車場用地等			
3. 駅共同使用料	39,930	38,016	1,914
姪浜駅出改札・清掃業務等、貝塚駅清掃業務等			
4. 雑収益等	240,990	250,185	△ 9,195
構内営業関連光熱水費等			

科 目		令和7年度 予 算 額 A	令和6年度 予 算 額 B	比 較	
				金額 A－B	率 A/B
	2. 営 業 外 収 益	千円 4,604,138	千円 4,799,110	千円 △ 194,972	% 95.9
	1. 受 取 利 息 及 び 配 当 金	100	100	-	100.0
	2. 一 般 会 計 金 補 助 金	1,061,103	1,116,998	△ 55,895	95.0
	3. 長期前受金戻入	3,542,835	3,681,912	△ 139,077	96.2
	4. 雑 収 益	100	100	-	100.0
	3. 特 別 利 益	312,181	301,028	11,153	103.7
	1. 固 定 資 産 売 却 益	312,181	301,028	11,153	103.7

説 明			
	7 年 度	6 年 度	千円 増減
貸付金利息			
1. 高速鉄道事業特例債元金補助金	496,700	526,800	△ 30,100
2. 地下鉄緊急整備事業特別債利子補助金	323,065	388,845	△ 65,780
3. 基礎年金拠出金等補助金	220,418	180,780	39,638
4. 特別減収対策企業債利子補助金	11,951	13,027	△ 1,076
5. 脱炭素化事業債利子補助金	4,862	1,863	2,999
6. 補正予算債利子補助金	4,082	4,898	△ 816
7. 博多駅中央改札口設置補助金	25	503	△ 478
8. 無料公衆無線LAN設定補助金	-	282	△ 282
過去に受け入れた国庫補助金等の当年度減価償却費見合の収益化額			
道路用地等有償所管換に伴う売却益			

(支 出)

科 目	令和 7 年度 予 算 額 A	令和 6 年度 予 算 額 B	比 較	
			金額 A－B	率 A/B
1. 高 速 鉄 道 事 業 費 用	千円 37,374,379	千円 35,355,506	千円 2,018,873	% 105.7
1. 営 業 費 用	34,033,642	31,916,563	2,117,079	106.6
1. 線 路 保 存 費	4,168,838	3,694,683	474,155	112.8
2. 電 路 保 存 費	2,474,511	2,318,141	156,370	106.7

説 明			
	7 年 度	6 年 度	千円 増減
線路施設等の維持補修に要する経費			
1. 給与費 (48人) 給料、手当、法定福利費等	375,696	381,029	△ 5,333
2. 経 費	3,793,142	3,313,654	479,488
○ 保守費 諸構築物及び諸設備、軌道、建物保守点検等	(2,753,756)	(2,310,988)	(442,768)
○ 光熱水費 駅照明及びトンネル内照明電気料等	(663,037)	(635,136)	(27,901)
○ 固定資産除却費 地域冷熱導入用設備工事等	(143,615)	(93,433)	(50,182)
○ 賃借料 トンネル用地及び換気所用地等	(79,677)	(75,703)	(3,974)
○ その他の経費 委託料等	(153,057)	(198,394)	△ 45,337
電路施設の維持補修に要する経費			
1. 給与費 (53人) 給料、手当、法定福利費等	409,058	393,002	16,056
2. 経 費	2,065,453	1,925,139	140,314
○ 保守費 信号設備、通信設備、電力線設備、 変電所設備保守点検等	(1,751,580)	(1,678,792)	(72,788)
○ 固定資産除却費 事業用電話交換機中央システム等	(157,889)	(90,106)	(67,783)
○ 光熱水費 変電所、電気室、信号通信設備電気料等	(127,380)	(126,340)	(1,040)
○ その他の経費 児童手当等	(28,604)	(29,901)	△ 1,297

科 目			令和7年度 予 算 額 A	令和6年度 予 算 額 B	比 較	
					金額 A－B	率 A/B
			千円	千円	千円	%
		3. 車 両 保 存 費	2,615,025	2,373,326	241,699	110.2
		4. 運 転 費	2,981,429	2,783,419	198,010	107.1
		5. 運 輸 管 理 費	2,521,454	2,378,796	142,658	106.0

説 明			
	7 年 度	6 年 度	千円 増減
車両及び車両基地の維持補修に要する経費			
1. 給与費 (44人) 給料、手当、法定福利費等	330,098	319,827	10,271
2. 経 費	2,284,927	2,053,499	231,428
○ 保守費 車両検査、検修機械設備保守等	(1,483,779)	(1,412,662)	(71,117)
○ 委託料 車両清掃費、車両基地警備等	(363,246)	(305,191)	(58,055)
○ 固定資産除却費 1000N系車両等	(346,344)	(249,149)	(97,195)
○ その他の経費 動力費等	(91,558)	(86,497)	(5,061)
車両の運転に要する経費			
1. 給与費 (250人) 給料、手当、法定福利費等	1,800,357	1,694,721	105,636
2. 経 費	1,181,072	1,088,698	92,374
○ 動力費 車両運転用	(1,022,439)	(965,182)	(57,257)
○ 委託料 合同事務所警備、清掃等	(64,093)	(39,714)	(24,379)
○ 光熱水費 運輸指令所・乗務事務所電気料金等	(25,969)	(25,867)	(102)
○ その他の経費 児童手当等	(68,571)	(57,935)	(10,636)
運転及び運輸の管理事務に要する経費			
1. 給与費 (64人) 給料、手当、法定福利費等	487,477	493,260	△ 5,783
2. 経 費	2,033,977	1,885,536	148,441
○ 委託料 駅構内清掃、広告業務、 お客様サービスセンター業務等	(1,537,076)	(1,295,221)	(241,855)
○ 乗車券・帳表類	(141,255)	(212,034)	△ 70,779
○ 手数料	(118,332)	(116,432)	(1,900)
○ その他の経費 道路占用料等	(237,314)	(261,849)	△ 24,535

科 目			令和 7 年度 予 算 額 A	令和 6 年度 予 算 額 B	比 較	
					金額 A－B	率 A/B
			千円	千円	千円	%
		6. 運 輸 費	4,137,924	4,069,127	68,797	101.7
		7. 研 修 所 費	74,040	65,311	8,729	113.4
		8. 一 般 管 理 費	1,278,244	1,007,225	271,019	126.9
		9. 減 価 償 却 費	13,782,177	13,226,535	555,642	104.2

説 明			
	7 年 度	6 年 度	千円 増減
駅務等に要する経費			
1. 給与費 (164人) 給料、手当、法定福利費等	1,359,800	1,282,314	77,486
2. 経 費	2,778,124	2,786,813	△ 8,689
○ 委託料 駅業務委託等	(1,660,399)	(1,511,717)	(148,682)
○ 保守費 出改札設備保守点検等	(525,291)	(603,634)	(△ 78,343)
○ 光熱水費 換気空調・駅務室電気料等、駅上・中・下水道料等	(518,118)	(505,570)	(12,548)
○ その他の経費 固定資産除却費等	(74,316)	(165,892)	(△ 91,576)
教習所の維持運営に要する経費			
1. 給与費 (7人) 給料、手当、法定福利費等	57,134	45,233	11,901
2. 経 費	16,906	20,078	△ 3,172
○ 旅費	(4,704)	(5,795)	(△ 1,091)
○ その他の経費 光熱水費等	(12,202)	(14,283)	(△ 2,081)
一般管理に要する経費			
1. 給与費 (71人) 給料、手当、法定福利費等	849,751	719,760	129,991
2. 経 費	428,493	287,465	141,028
○ 事務用システム管理経費	(121,491)	(57,532)	(63,959)
○ 庁舎管理経費	(101,217)	(88,938)	(12,279)
○ その他の経費 次期財務会計システム基本構想策定業務委託費等	(205,785)	(140,995)	(64,790)
固定資産の減価償却費			
1. 有形固定資産減価償却費	13,299,081	12,784,517	514,564
2. 無形固定資産減価償却費	483,096	442,018	41,078

科 目		令和 7 年度 予 算 額 A	令和 6 年度 予 算 額 B	比 較	
				金額 A－B	率 A/B
	2. 営 業 外 費 用	千円 3, 330, 614	千円 3, 426, 916	千円 △ 96, 302	% 97. 2
	1. 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1, 945, 905	1, 953, 177	△ 7, 272	99. 6
	2. 消 費 税	1, 383, 709	1, 472, 739	△ 89, 030	94. 0
	3. 雑 支 出	1, 000	1, 000	－	100. 0
	3. 特 別 損 失	123	2, 027	△ 1, 904	6. 1
	1. 固 定 資 産 売 却 損	123	－	123	皆増
	▲ そ の 他 特 別 損 失	－	2, 027	△ 2, 027	皆減
	4. 予 備 費	10, 000	10, 000	－	100. 0
	1. 予 備 費	10, 000	10, 000	－	100. 0

(参考) 退職給付引当金の活用について

	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	比 較	
			金額 A－B	率 A/B
	千円 －	千円 274, 136	千円 △ 274, 136	% 皆減
退職給付引当金取り崩し額				

説 明			
	7 年度	6 年度	千円 増減
1. 企業債利息	1, 876, 518	1, 878, 411	△ 1, 893
2. 企業債取扱諸費	68, 387	73, 766	△ 5, 379
3. 一時借入金利息	1, 000	1, 000	-
消費税納付額			
庁用車の売却に伴う売却損			
1. 土地処分に伴う国庫補助金返還金	-	960	△ 960
2. 土地処分に伴う一般会計補助金返還金	-	1, 067	△ 1, 067

説 明	
令和 7 年度退職予定者 0 人分	

2. 資本的収入及び支出
(収入)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和6年度 予 算 額 B	比 較	
			金額 A－B	率 A/B
1. 資本的収入	千円 23,448,693	千円 25,014,290	千円 △ 1,565,597	% 93.7
1. 企業債	16,993,000	19,221,000	△ 2,228,000	88.4
1. 企業債	16,993,000	19,221,000	△ 2,228,000	88.4
2. 出資金	2,503,222	1,819,508	683,714	137.6
1. 一般会計 出資金	2,503,222	1,819,508	683,714	137.6
3. 補助金	3,516,907	3,463,252	53,655	101.5
1. 国庫補助金	9,000	4,000	5,000	225.0
2. 一般会計 補助金	3,507,907	3,459,252	48,655	101.4
4. 雑収入	435,564	510,530	△ 74,966	85.3
1. 雑収入	435,564	505,733	△ 70,169	86.1
▲ 負担金収入	-	4,797	△ 4,797	皆減

説 明			
	7 年 度	6 年 度	千円 増減
1. 建設改良費充当債	10,090,000	7,269,000	2,821,000
2. 高速鉄道事業特例債	440,000	499,000	△ 59,000
3. 借換債	6,463,000	11,453,000	△ 4,990,000
建設改良費に対する出資金			
高速鉄道整備事業費補助金	9,000	4,000	5,000
1. 地下鉄緊急整備事業特別債元金補助金	3,240,843	3,384,159	△ 143,316
2. 駅構内・通路の壁面緑化事業に係る補助金	197,877	-	197,877
3. 補正予算債元金補助金	41,591	40,775	816
4. 脱炭素化事業債元金補助金	13,882	9,007	4,875
5. 観光客等の移動円滑化施策の推進に係る補助金	12,261	4,669	7,592
6. 博多駅中央改札口設置補助金	1,453	20,642	△ 19,189
1. 道路用地有償所管換（簿価相当額）	251,215	272,720	△ 21,505
2. 橋本駅自転車駐車場用地有償所管換（簿価相当額）	177,771	198,922	△ 21,151
3. 六本松駅自転車駐車場用地有償所管換（簿価相当額）	6,534	34,091	△ 27,557
4. 庁用車売却収入	44	-	44
福祉 I C 発行機更新に係る負担金収入	-	4,797	△ 4,797

(支 出)

科 目	令和 7 年度 予 算 額 A	令和 6 年度 予 算 額 B	比 較	
			金額 A－B	率 A/B
1. 資 本 的 支 出	千円 37,065,122	千円 38,484,279	千円 △ 1,419,157	% 96.3
1. 建 設 改 良 費	12,896,783	9,183,325	3,713,458	140.4
1. 建 物 費	2,016,365	1,308,088	708,277	154.1
2. 線 路 設 備 費	41,000	－	41,000	皆増
3. 電 路 設 備 費	1,752,822	477,803	1,275,019	366.9

説 明			
	7 年 度	6 年 度	千円 増減
1. 駅照明設備等改良	367,558	313,254	54,304
2. 駅空調改良	351,777	40,624	311,153
3. 駅コンコース緑化	295,800	-	295,800
4. エレベーター改良	174,214	-	174,214
5. 駅防災盤更新	141,075	-	141,075
6. その他（姪浜車両基地改良等）	685,941	954,210	△ 268,269
1. 軌道改良工事設計	30,000	-	30,000
2. 軌道施設改良	11,000	-	11,000
1. 事業用電話交換機中央システム更新	300,000	-	300,000
2. 七隈線信号通信用無停電電源装置更新	268,033	-	268,033
3. 電気室配電設備改良	249,700	-	249,700
4. 駅放送装置更新	226,249	-	226,249
5. 空港・箱崎線光総合伝送路更新	194,795	-	194,795
6. その他（七隈線トンネル内照明改良等）	514,045	477,803	36,242

科 目			令和7年度 予 算 額 A	令和6年度 予 算 額 B	比 較	
					金額 A－B	率 A/B
			千円	千円	千円	%
		4. 車 両 費	6,545,671	5,015,162	1,530,509	130.5
		5. 機 械 装 置 費	1,783,417	1,844,125	△ 60,708	96.7
		6. 建 設 諸 費	673,651	457,263	216,388	147.3
		7. リース資産 購入費	83,857	80,884	2,973	103.7
	2. 企 業 債 償 還 金		24,166,608	29,242,301	△ 5,075,693	82.6
		1. 企 債 業 還 債 金	24,166,608	29,242,301	△ 5,075,693	82.6

説	明	千円	
	7 年度	6 年度	増減
1. 1000N系車両更新	6,166,090	4,163,705	2,002,385
2. 車両優先席・スペース改修	154,339	242,325	△ 87,986
3. 車内防犯カメラ設置	79,629	39,974	39,655
4. 七隈線車両運転モード改良	55,990	55,990	-
5. 3000系車両列車制御装置更新	30,099	484,000	△ 453,901
6. その他（3000系車両車内照明更新等）	59,524	29,168	30,356
1. 姪浜及び今川変電所高配用特高変圧設備更新	431,530	-	431,530
2. 車両検修機器更新	357,230	539,452	△ 182,222
3. 七隈線電力遠方監視制御装置子局更新	330,088	-	330,088
4. 七隈線運行管理表示制御装置改良	197,191	137,615	59,576
5. データ収集装置等更新	189,201	-	189,201
6. その他（旅客案内中央装置F C更新等）	278,177	1,167,058	△ 888,881
1. 給与費（41人）	336,961	294,712	42,249
2. 事務費等	336,690	162,551	174,139
リース資産の取得に係る経費			
1. 建設改良費充当債元金償還金	10,376,589	10,924,492	△ 547,903
2. 資本費平準化債元金償還金	3,164,311	3,111,311	53,000
3. 資本費負担緩和債元金償還金	2,510,124	2,080,565	429,559
4. 特別減収対策企業債元金償還金	1,128,120	1,128,120	-
5. 高速鉄道事業特例債元金償還金	496,700	526,800	△ 30,100
6. 脱炭素事業債元金償還金	27,764	18,013	9,751
7. 借換えによる元金償還金	6,463,000	11,453,000	△ 4,990,000

科 目		令和7年度 予 算 額 A	令和6年度 予 算 額 B	比 較	
				金額 A－B	率 A/B
	3. 補 助 金 返 還 金	千円 1,731	千円 58,653	千円 △ 56,922	% 3.0
	1. 国 庫 補 助 金 返 還 金	820	27,783	△ 26,963	3.0
	2. 一 般 会 計 金 補 助 返 還 金	911	30,870	△ 29,959	3.0

説	明
土地処分に伴う国庫補助金返還金	
土地処分に伴う一般会計補助金返還金	